

鶴の子



千景市立鶴沢小学校

学校だより

7月号

令和7年7月4日

『3か月を振り返って』

校長

連日真夏のような暑さが続いております。朝から気温がぐんぐん上がる中、WBGT(暑さ指数)を確認しながら、学習活動を調整しています。多くの子供たちが楽しみにしているプールでの学習もあまり暑すぎてもできないので気が抜けません。子供たちの安全を第一に実施しています。

新年度が始まって3か月がたちました。1年生も随分学校生活に慣れ、元気いっぱいに過しています。他の学年も新しい学級・学年になじみ、新しいことに進んで挑戦する姿が見られました。つるスポや校外学習などの大きな行事はもちろんのこと、日々の活動を通しての学びが着実に進んでいます。なかよし活動では上学年は下学年を楽しませようと事前に話し合いを重ねて準備し、上学年としての苦勞と喜びを味わっています。4年生は表現運動に学年全体で取り組み、2組が代表として本町小での発表会に出場しました。初めは自分の感じたことや表現したい様子を全身を大きく使って表すことに、恥ずかしさを感じていたようですが、学習が進むうちに表現する楽しさを味わえるようになりました。そこに至るには、仲間同士の認め合いや励まし合いがあったからだと考えます。この3か月、様々な場面で子供たちの素晴らしい姿や成長を感じることができました。

鶴沢小では「挨拶は相手を認め、相手の心に橋をかけるもの」として、力を入れて指導しています。毎日、多くの子供たちが元気な挨拶をして校門をくぐっています。先日、毎日見守ってくださっているセーフティウォッチャーさんより「子供たちの心のこもった挨拶がとてうれしく、元気をもらっている。」というお話をいただき、とてうれしかったです。学校の外でも気持ちのよい挨拶ができ、それが元気パワーの連鎖となっているとしたら、なんと素晴らしいことでしょう。

私は3月末に右足のアキレス腱を切るけがをしてしまいました。4月初めは松葉づえを使っており、大変危なっかしう校舎の外に出ることも難しかったです。その後ギプスが外れ、装具を着けて歩けるようになり、登校時の子供たちの出迎えもできるようになったときには大変うれしかったです。

「足、治りましたか。」「大丈夫ですか。」「お大事にしてください。」校門の近くで、また廊下で毎日子供たちが優しい声をかけてくれます。けがをして大変不便で、様々な支障がありました。あちらこちらに迷惑をおかけしました。しかし、子供たちの素直な優しい気持ちに触れることができたことを幸せに感じました。もしかすると、私のぎこちない姿が子供たちの心にある優しい気持ち、温かい気持ちを言葉にして表すことにつながったかもしれません。どのような状況にもプラスの面はあるのだと思いました。

夏休みまであと2週間となりました。生活や学習のまとめをしっかりとしていきます。





行事予定



掲載割愛

給食費・学校徴収金の口座振替のお知らせ

7月25日（金）は給食費等の第2期振替日、8月25日（月）は第3期振替日です。前日までに口座残高の確認をお願いします。第2期の引き落としができない場合は、8月15日（金）に再振替を行います。

（学校給食費に係るお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909）

児童の携行品について

児童の携行品の重さや量を考慮し、以下の配慮を行います。

- （1）宿題や家庭学習に必要な教科書等以外は、持ち帰らなくてもよい。
- （2）ギガタブを持ち帰る日には、携行品に係る重さや量の配慮をする。
- （3）夏季の熱中症予防対策としてのみならず、年間を通して柔軟に対応する。

熱中症に警戒を

気象庁の見通しによると、向こう3か月は暖かい空気に覆われやすいため、高温の日が多くなると予想されています（6月24日発表）。学校では熱中症警戒アラートの発表状況や、測定しているWBGT値等を確認して熱中症予防に努めています。夏季休業中は、各ご家庭でも見守りをお願いいたします。

不審者情報

不審者に遭遇した場合、まずは警察へご連絡ください。学校への情報提供は、そのあとで結構です。警察への迅速な通報により、不審者検挙につながる可能性が高まります。

躊躇せずに、第一報は警察へお願いします。